

ほほえみだより

新年度に向けて

理事長 杉本 吉男

住み慣れた地域で障害の有無や年齢を問わず地域の人々と共に介護事業や家事援助を行ない福祉の増進、社会教育、健全なまちづくり、地域の安全、子供達の健全育成等その増進に寄与する目的をもって立ち上げた NPO 法人サポートハウス「ほほえみ」も早や十二年を過ぎようとしております。「ほほえみ」の主たる事業、独居高齢者の方々に対する生活支援事業、介護予防事業の拠点「元氣村」での多世代交流サロン、平成十七年に滋賀県のモデル事業として開所した青少年自立支援ホーム「一歩」、現在は滋賀型地域活動自立支援事業として、社会的ひきこもり青少年の居場所づくりと自立につながる指導等、その事業運営に努めておりますが地域の皆様、会員各位のご支援のおかげで順調に推移して参りました。

この六月には第十三回通常総会が行なわれます。今年は役員の任期満了の年でもございます。今日迄の伝統を継承しつつ新しい息吹を吹き込み更なる発展を念じております。今後共会員様の一層のご協力、ご支援をお願い申し上げます。

学習支援事業「学んでいコウカ」を開設します。

甲賀市からの委託を受け、平成二十八年度から甲賀市内の生活困窮家庭の小学校、中学校、高等学校の児童・生徒を対象に学習支援事業に取組みます。具体的には、毎週木曜日の午後五時から九時までの時間で、NPO 法人「ほほえみ」の食事ボランティアの皆さんにお願いして「子ども食堂」と銘打ち夕食を全員で楽しく食べます。その後、学習サポートの皆さんの指導で宿題や学習を行ないま

青少年自立支援ホーム一歩

退任のあいさつ

前所長 福永 顕

平成二二年四月より七年間、行政、各関係機関、並びに地域の多くの方に支えられて、この度、大過なく退任させていただくことができました。唯々感謝の心のみです。心の病なども手伝って、多くの若者達が長期に亘り社会活動に参加できず苦しむ姿に接し、滋賀型地域活動支援センター事業の果たす役割の大切さを痛切に感じる日々でした。若者達が焦らず、自分を大切にして実社会で活躍される日の早からぬ事をご祈念申し上げ退任の挨拶いたします。

新任のあいさつ

所長 奥村容久

この度、青少年自立支援ホーム「一歩」の所長をさせていただくことになりました。私は長い間教育行政に携わってまいりましたが、学校での教育活動が中心であり、学校を卒業した後の若者が社会に出て活躍するための支援活動は行なってきませんでした。

しかし、全県で七、〇〇〇人近くの若者が「ひきこもり」の状況にあり、社会で活躍したいと願っているという現実を見たとき、こうした若者が一人でもなんとか社会に出て活動してくれるための支援をしなければならぬという思いを強く感じました。

「一歩」には今、数名の若者が通所してきておりますが、ほっとする時間を共有し、自分の得意分野での活動を通して自信を回復し、心を少し前向きにして社会に出ていくための充電期間としての役割を果たしていけたらと思っております。

今後とも一歩へのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます、新任の挨拶いたします。

楽しい サンサン広場

一歩の手作品、とれとれ野菜、手作りおすしなどを地域の方に喜んでいただけるよう月に一回開いています。喫茶コーナーでおしゃべりしていただき、いい場所となればと願っています。

チラシを出しますので、是非お越し下さい。



テニスを楽しみました



サンサン広場



消防訓練

お問合せ

住所 甲南町葛木1399-5
事務局 0748-86-6406(橋本)

Eメールアドレス il-ppo@ac-koka.jp

サロン体験募集

毎週水曜日 9時30分～3時30分

お一人暮らしの方、要支援の方々一度遊びにお越し下さい。